

令和4年度 気仙沼向洋高等学校 「志教育」年間指導計画

3つの視点		かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	
各教科指導目標	国語		○	○	地理歴史		○	○	公民		○	○	○	数学		○	○
	言語文化に対する理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、総合的な言語能力を養う。		日本と世界の歴史や地理、そこに生きる人々の生活など、異文化理解を進めながら、世界平和に資する態度を養う。			人間としての在り方や社会の諸事象についての理解を深め、批判的な思考力を養い、民主的で平和な社会の一員としての自覚を育成する。			数学に関する原理・法則の体系的な考え方を身に付けさせ、それらを活用することで、数学的な問題解決能力や総合的な判断力を養う。			自然の事物・現象への関心を深めさせ、観察や実験を行い、科学的に探求する態度と能力を養う。					
	保健体育	○	○		芸術	○	○	○	外国語	◎	○	○	○	家庭	○	○	○
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力のある生活を育む態度を育てる。		生涯にわたり芸術を愛する豊かな感性や情操を養う。書の表現時方法や美しさを感じ取る能力を身に付けことで、書の伝統と文化について理解を深める。			外国語を通じて、言語や文化への関心を高めると共に、主体的に情報や考えを伝えようとするコミュニケーション能力を養う。			生活を主体的に営むために必要な知識、技術を身に付け、よりよい社会の構築に向けて、問題を見だし、生涯を見通して課題解決する力を養う。								
工業	○	◎	○	商業	○	◎	○	水産	○	◎	○						
工業の各分野の基本的な知識や技術のうえに、現代社会の様々な課題に対応しつつ、工業と社会の発展を図る実践的能力や態度を養う。		商業に関する基本的な知識と専門分野の教育を、体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。			海洋に関する基本的な知識と専門分野の教育を体系的に組み合わせ、地域社会の発展に寄与できる人材を育成する。												
学年共通								各学年指導目標									
指導内容	①挨拶の励行		◎	○	1年	○向洋生としての高い志を持ち、信念を抱き力強く歩む生徒の育成。 ○基本的な生活習慣、学習習慣の確立を図る。 ○自己理解を促し、社会性を育成する。 ○様々な情報を収集することで、進路意識の涵養を図る											
	②家庭学習の習慣化			◎		2年	○中堅学年としての自覚を持たせ、心身の健康を増進し、節度や思いやりのある人間の育成。 ○学習習慣を定着させる。 ○自己の能力や適性を理解し、希望進路実現への道程を考えさせる。										
	③委員会活動の活性化		○	○	◎		3年	○自己の能力や適性を的確に判断し、希望する進路の達成を実現する。 ○自立の精神・人格の育成を図り、高校生活を充実させる。 ○主体性と協調性とを統合し、社会人としての準備を促す。									
	④生徒会行事や部活動の活発化		◎	○	○												
	⑤進路目標の意識化			○													
	⑥高校生らしい身だしなみの徹底			○	◎												
指導内容		ねらい			指導教科等	実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす							
1年	進路ガイダンス		各分野の仕事を学び進路について探求する。自分の進路について具体的に考える。			特別活動	5・12・2月	3		○							
	MAP実践		MAPの実践の中で、クラスの団結力を高めると共に、仲間たちとの相互理解を促進する機会とする。			特別活動	4月	2	◎		○						
	性教育講話		青春期に避けて通れない問題を深く考えさせ、同時に男女理解の機会とする。			特別活動	6月	1	○		○						
	防災教育・避難訓練		命を守り安全を確保するための自覚的な行動の大切さを体得し、防災の意識を高める機会とする。			特別活動	4・6・11・3月	4	○	◎	○						
	キャリア教育講演会		地元企業で活躍する社会人の話を通して、自らの生き方を考えさせる。			特別活動	2・3月	2		○							
2年	進路ガイダンス		希望進路の達成に向けて分野を研究する。自分の進路について具体的に考える。			特別活動	5・12月	3		◎							
	インターンシップ		実地に職業を体験することで、勤労観・職業観を育成し、進路目標を明確にする力を培う。			実習	7月	30	○	○	◎						
	清掃活動		学校周辺の清掃活動を行う事により、奉仕の精神を高め、地域の重要性について考えさせる。			特別活動	9月～10月	2	◎		○						
	防災教育・避難訓練		命を守り安全を確保するための自覚的な行動の大切さを体得し、防災の意識を高める機会とする。			特別活動	4・6・11・3月	4	○	◎	○						
	キャリア教育講演会		様々な企業で活躍する社会人の話を通して、自らの生き方を考えさせる。			特別活動	2・3月	2		○							
3年	進路ガイダンス		希望進路を明確にし、情報収集や試験対策を行う。希望進路を達成できるようにする。			特別活動	5～6月	4	○	◎							
	防災教育・避難訓練		命を守り安全を確保するための自覚的な行動の大切さを体得し、防災の意識を高める機会とする。			特別活動	4・6・11月	3	○	◎	○						
	薬物乱用防止教室		薬物の危険を理解し、責任ある社会人として健康で誠実な人生をつくる力を養う。			特別活動	1月	1			○						
	課題研究発表会		学習の成果をまとめ、発表することで分析力やコミュニケーション力を養う。			課題研究	1月	2	○	◎	◎						
	社会人準備セミナー		社会人として必要となる知識を身に付ける。			特別活動	2月	3	○	◎							
							合計時数	66									